



令和8年度協働のまちづくり 活動成果発表会

令和7年度「元気な八戸づくり」市民奨励金・市民提案制度の
交付団体が、活動の成果を発表します！



とき

7/4(土)

14:00～3時間程度



ところ

マチニワ

申込不要

まちづくり活動の事例 や
助成金活用のヒント が詰まった発表会です。

6/5～6/14まではち
ギャラリー1にて市民活動
パネル展を開催中！

発表団体は裏面をチェック

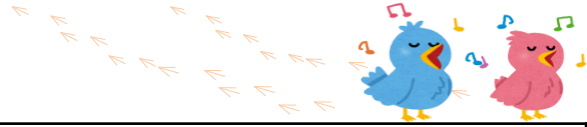
八戸市 総合政策部 市民連携推進課 地域協働グループ 電話：0178-43-9207（直通）

※ 会場「マチニワ」には駐車場はございませんので、近くの駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。



「元気な八戸づくり」市民奨励金制度

この制度は、市民活動団体及び地域コミュニティ活動団体が自主的に取り組む公益性のあるまちづくり活動を、奨励金により資金面から支援する制度です。



■初動期支援コース

No.	団体名	事業名	事業概要
1	健遊舎	健康づくり・運動能力向上事業	カラダを動かすことによる子どもの健全な成長や運動能力向上を図るため、地域の小学校やスポーツ施設を活用し、運動する機会をつくるとともに、地域の大人を含め一緒にカラダを動かす仲間・コミュニティをつくることで地域住民の健康増進を図る。
2	Ao	気になる自閉症の世界 Ao (アオ) 事業	自閉症アーティストの個性溢れる作品を展示する展覧会を開催。市民にその世界観を感じてもらい、障がいへの理解と、障がい者の社会参画のきっかけとする。また、展覧会に来場した障がい者の挑戦する心を育み、障がい者や家族が抱える不安を軽減する。
3	Book Swap Hachinohe	みなとの図書館事業	令和4年度より寄贈本の無償提供を行っている「みなとの図書館」（毎月第2・4日曜日に館鼻公園で開催）を、多くの市民に知ってもらい本に触れる機会を増やすため、イベントやはちのへホコテンに出展し、本のまち八戸を盛り上げ、SDGsに寄与する。
4	Edulinks	シン・クレイジー人材バンクプロジェクト事業	「固定観念を超え、自分の殻を破る力」を「クレイジー」と定義。地域の未来を担う女性たちがつながり、学び、実践する機会を創出するほか、地域で活躍する人の人材バンクを運営し、女性が挑戦しやすい環境をつくり、地域課題解決や地域活性化に貢献する。

■まちづくり支援コース



No.	団体名	事業名	事業概要
5	類家5丁目夢くらぶ	老人クラブ会員増員活性化事業	会員の減少などで解散する老人クラブがあるなか、当クラブが主体となって、地域や年齢の垣根のない誰もが参加できる活動を展開し、老人クラブの良さを知ってもらうことで、八戸全体のクラブの活性化や高齢者が健康で元気に活躍するまちづくりに寄与する。
6	矢沢町内会	矢沢町内会活動PR写真集で町内会加入促進事業	価値観や人生観が変化し、声掛けによる町内会加入は難しくなっているため、多くの住民が参加する町内会恒例行事等を写真集にし、未加入者や転入者に地域の魅力をわかりやすく伝え、まず町内会行事へ参加してもらい町内会へ興味を持つきっかけをつくる。
7	八戸ディスカバリーガイド養成講座実施委員会	外国人向けガイド養成講座によるガイド育成事業	外国人旅行者の来訪が回復し、インバウンド誘客の拡大が期待されることから、外国語スキルを持つ市民にガイド研修を受講してもらい、外国語で案内できる人材を育成する。旅行者の満足度向上、観光消費やリピーター増で、八戸が元気になることを期待する。
8	Qloom Papel peeps	QloomPapel's Itty Bitty(イッティ ビッティ) Arts project 事業	これまでの活動を拡充するため団体を結成。①幼稚園・保育園を対象とした訪問型アートワーク②障がい者と健常者が共に創作する俊文書道会との共同ワーク③の作品や活動写真のアーカイブ展により、アートワークが育む創造力と多様性への受容力を伝える。
9	T.F.FC	フットサルの力で元気なまち推進事業	フットサルは、スキル等を問わず誰でも気軽に楽しめるスポーツだが、活動場所が限られ、競技人口が減少している。市内チームを組織化、交流会などのイベントを開催しながら、関係団体が協力することでフットサルができる環境を整え、市民に親しまれるスポーツとして、元気な八戸づくりに貢献する。
10	図南小学校PTA	20万人の芸術都市 八戸から世界へ！芸術を五感でフル体験し、自由な表現力を子どもたちへ届ける事業	子どもにとって、学校や家庭で触れる芸術は、時間や表現方法など何かしらの制約がある。図南小PTA主催でアーティストを招聘し、何にも縛られず自分らしさを全身で表現できるイベントを開催し、八戸に住む子どもたちの創造性や感性を育み、八戸から世界に羽ばたくアーティストを増やしたい。
11	八戸地域社会研究会	南部料理伝承プロジェクトによる地方創生プラン事業	インバウンド観光による景気回復、「和食」を通して地方の歴史や文化に触れるガストロノミー・リズムの流行を踏まえると、当市経済・産業のけん引役となるのは観光産業である。八戸地方の食と生活文化の調査研究、南部料理に触れる機会をつくり、八戸の観光事業のコンセプトを策定する。

「元気な八戸づくり」市民提案制度

この制度は、まちづくりや課題解決のために、市民（市民活動団体、地域コミュニティ活動団体、事業者等）と行政が協働して取り組むことにより、相乗効果が期待できる事業の提案を市民から受け、関係者間で協議しながら事業化を図る制度です。

■市設定テーマ部門



No.	団体名	事業名	事業概要
1	八戸天文同好会 総合教育センター	東北で最も星が輝く街「はちのへ」の星空で学ぼうイベント事業	市民が星空を見る機会が減っている中で、定期的な観望会を開催するほか、プラネタリウムでのコンサートや天文教室等のイベントを開催することで、市民が星空に親しんでもらうきっかけづくりを行う。（観望会、プラネタリウムでコンサート等）